

### 子どもの貧困の連鎖解消に

#### 取り組み

民進党議員団 山本 たかし



顕在化していない支援が必要。子どもに対し、箕面市では、各部署が把握する情報を集積し、定期的に見守り対象者を判定、早期に必要な支援を行うシステムを構築し運用している。中野区でも課題が顕在化する前にリスクを把握し、見守り・支援を進める仕組みを導入してはどうか。

#### 学校給食を無償化せよ

子どもは社会で育てるものであり、育ち盛りの子どもが家庭の事情に関係なく、十分な栄養を取れる環境を整えるためにも、学校給食を無償化すべきではないか。

問題発生時は関係部署や他機関も含めて連携し早期発見、

### 指定管理者制度における労働環境モニタリングを実施せよ

都民アクトの会中野区部

内野 大二郎



労働環境モニタリングは、23区中20区で実施されている。結論を出す時期にきていると思われるがどうか。

指定管理業務における職員の労働環境の把握を徹底するためには、専門家の知見を生かした有効な手法の一つであると考えており、具体的な実施方法について検討していく。

#### 災害対策を問う

①区では「地域防災住民組織活動の手引き」を防災会へ配布しているが、平成25年の発行以来、更新されていない。実践的な視点を盛り込む必要があると思うがどうか。②小

担とされており、無償化は考えていない。

#### 学校改修スケジュールを示せ

改修が必要だが、年次計画が定まっていない学校施設の箇所について、計画的な改修スケジュールを示すべきでは

#### トイレの洋式化や

特別教室の冷房化工事は年次計画を策定し、順次工事を実施している。それ以外の大規模な改修は優先度やコストも考慮し、計画的に改修を進めていく。

#### 中学生の職場体験を問う

高校生になると初めてアルバイトをする生徒も多いが、不当な労働をさせられる事態も発生している。将来のトラブル防止のため、中学生の職場体験時に体験先と生徒が模擬労働条件通知書を取り交わし、働く時に必要なワークル

#### 雇用関係に関する

指導については、今後職場体験の事前・事後学習の中などで検討していく。

### 平成28年度決算を問う

自由民主党議員団

伊藤 正信



①特別区民税は、前年度比2・7%増の310億円となり、主たる要因は納税義務者数の増加であるが、具体的にどのくらい増えたのか。②平成28年度末の基金残高は、前年度より84億円増加し676億円となった。学校再編や新区

#### 防犯カメラ維持経費の補助を

防犯カメラの電気料金をはじめとする維持・管理経費は、設置者である町会・自治会や商店街が負担しており、中には結構な額を費やしているところもあると聞く。犯罪の抑止や早期解決に効果があり、地域の安全・安心のために防犯カメラの設置は欠かせない。運用の負担軽減のため、維持経費の補助を考慮してはどうか。

#### 負担に応じた適切な

支援の在り方を検討したいと考えているのか伺う。

#### 交通安全への関心を高める

①納税義務者数は18万6738人であり、前年度から5733人増加した。②財政調整基金のほか各目的基金に、今後の事業計画に合わせ計画的に積み立てていく。

### 障害者・児支援の充実を図れ

公明党議員団

久保 りか



①区内の通所事業所に、高次脳機能障害者が自立のための訓練に通っている事例もある。高次脳機能障害について理解し、適切な訓練が行えるように、区内の通所事業所で、スキルアップ支援をすべきでは。②医療機関、リハビリ施設、福祉作業所、福祉サービス等の関係機関を連携させ、中野区版高次脳機能障害者支援システムの構築を推進すべきでは。③精神障害者や入居のしにくい障害者のための空き家を活用した居住支援を検討すべきではないか。

#### 区内通所

①区は、区内通所系事業所従事職員の人材育成

#### 123件であり昨年より高い

利用者に対して交通マナーの周知が必要である。中野・野方警察署において、区の助成金を活用して開催されているスケアード・ストレイト方式(スタントマンの演技による交通事故の再現方式)による交通安全教室は、事故防止に高い効果があると言われている。開催費用の助成金を増額すべきと考えるが、区の見解を伺う。

#### 効果的な啓発の在

り方について、警察と協議するなど検討していきたい。

#### 乳がん検診を問う

①区における「視触診検査」は乳がん検診の位置付けとして継続するの、自己触診指導とするのか。②視触診のみの検診により、マンモグラフィ検診を受診することができなくなる現状を改善すべきでは。③土日・早朝・夜間等、あらゆる機会を拡大し、乳がん検診の受診をしやすい環境を整えるべきではないか。

#### 乳がん自己検診

①乳がん自己検診法の普及啓発の強化を進めつつ、視触診検査の在り方については、国の指針を踏まえ、検討していきたい。②視触診のみでは総合判定ができないため、乳がん検診では必ずマンモグラフィ検査もあわせて受診するよう、問診票の改善

#### 仕事と生活の調和の推進

向上に取り組みとする区内の中小企業等に対し、社会保険労務士等を派遣する「ワーク・ライフ・バランス支援アドバイザー派遣事業」を実施すべきではないか。

#### 専門家派遣を含む

具体策について検討していく。

### これまで以上に盛大な「東北復興大祭典なかの」に

自由民主党議員団

大内 しんじ



①区の主催事業「東北復興祈念展」の実施内容、準備状況は。②今年度の関係自治体の関わり方は。③ねぶた運行パレードの内容は。④ふるさとの納税者を対象に、パレード参加特典を返礼しては。

#### 小学生を対象とした

「海での体験事業」の拡大を

①今年度、参加した児童は何人か。②変更後の実施場所のめどはいつているのか。③日頃の学校教育を踏まえ新しい運営の在り方を検討しては。④区が何かしらの補助を行うことを検討してはどうか。

#### 区立小学校全23

校から208名の児童が参加した。②過去に臨海学園での実績もある岩井海岸が有力な候補地である。③学校と密に連絡を取りながら、引き続き検討していきたい。④多くの児童が参加できるように実施方法を更に検討していきたい。

#### 地域の防災会が

活動しやすい視点を

#### 1つの防災会で2カ所の

避難所が指定されているが、区はこの課題を認識しているのか。②震災時等に使用する資機材の点検に当たり、写真や使用方法の解説を添付してはどうか。③資機材の点検時期を涼しい季節に見直ししてはどうか。

#### 区として

①区として、このような状況は従前より認識している。今後も避難所運営会議等の場で十分な説明に努めて、ご理解とご協力をお願いしていきたい。②今後は、解説を各防災資材倉庫に配置する予定である。③体調管理を考慮し、気温が安定した時期への変更を検討したい。

